便利な機能（アクセサリー）を使う

さまざまなアクセサリー機器の使いかたについて説明しています。

リモコンを使う（別売）

リモコン操作時の注意

リモコンをお使いになるときは、以下の点にご注意ください。

- ●本機のリモコン受信部に直射日光が当たっていると、操作ができない場合があります。このような場合は、直射日光をさえぎって操作してください。
- ●リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど、故障の原因となります。
- ●リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- ●リモコンを1 ヶ月以上使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。液漏れした場合は、液をよく拭き、電池を交換してください。

電池に関するご注意

●指定された電池以外は使用しない
電池の破裂や液漏れにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。

●リモコン内に電池を入れるときは、極性（⊕極と⊖極）に注意し、指示どおりに入れる
指示どおりに入れないと、電池の破裂や液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

●加熱・分解したり、火・水の中に入れない
電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。

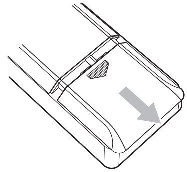
●金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯、または保管しない
電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。

●使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄する

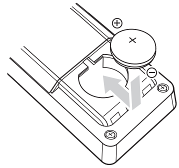
●リモコンに付属の電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

電池を交換する

1 **電池カバーを開け、電池を取り出す**



2 **新しいリチウム電池（CR2032）を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める**



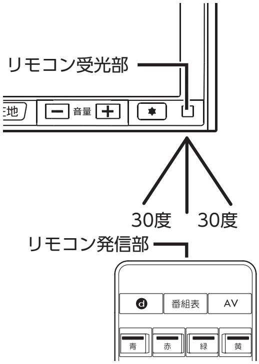
MEMO

- はじめてリモコンを使用するときは、付属の電池を入れてください。

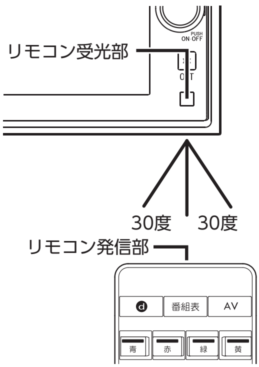
リモコンの使いかた

1 本機のリモコン受光部に向けて操作する

MC312D-A/MC512D-A



MC312D-W/MC512D-W

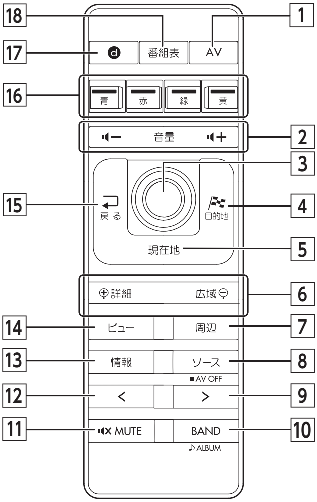


リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。

MEMO

- 本機をリモコンで操作すると、自動的に「カーソル表示」設定がONに切り替わり、選択された項目がハイライト表示になります。（P.191）

リモコンボタンの名称とはたらき



1 **AV ボタン**
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。

2 **音量 ＋ ボタン／音量 − ボタン**
音量を調整します。

3 **ジョイスティック 実行 ボタン**
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使います。
DVDビデオモードのときは、上下左右いずれかの方向に操作すると、ディスクメニューを表示します。

4 **目的地 ボタン**
行き先を設定するための目的地メニューを表示します。

5 **現在地 ボタン**
現在地地図画面を表示します。

6 **詳細 ボタン／ 広域 ボタン**
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大／縮小を細かく切り替えられます。（フリースケール）
（ページ送りには対応していません。）

7 **周辺 ボタン**
周辺検索メニューを表示します。

8 **ソース ボタン**
オーディオモードのソースを切り替えます。
押し続けるとオーディオの電源をOFFにします。

9 **＞ ボタン**
テレビ／ラジオ時：
　プリセットチャンネルアップ
　長押し時：
　チャンネルのシークアップ
その他のオーディオソース選択時※1：
　トラックアップ、トラックの早送り

10 **BAND ボタン**
テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。CD、SDカード、USBメモリー、ウォークマン（ストレージモード）、ミュージックキャッチャーではフォルダ／グループなどのUPボタンとして機能します。

11 **MUTE ボタン**
消音（MUTE）します。消音を解除する場合は、再度押します。

12 **＜ ボタン**
テレビ／ラジオ時：
　プリセットチャンネルダウン
　長押し時：
　チャンネルのシークダウン
その他のオーディオソース選択時※1：
　トラックダウン、トラックの早戻し

13 **情報 ボタン**
VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。

14 **ビュー ボタン**
地図表示変更メニューを表示します。

15 **戻る ボタン**
前の画面に戻ります。

16 **カラーボタン**
地上デジタルTV放送のカラーキーを操作します。

17 **d ボタン**
地上デジタルTV放送のデータ放送を受信します。押し続けると、データ放送操作キー呼び出し画面を表示します。

18 **番組表 ボタン**
EPG（電子番組ガイド）を表示します。

※1 DVDでは、リモコンで操作できないメニューがあります。その場合は、本機のタッチパネルで操作してください。また、VTR/AUX選択時には操作無効となります。

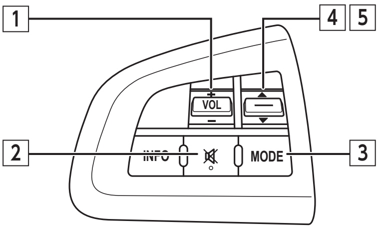
ステアリングリモコン搭載車

ステアリングリモコンはハンドルの左側にあります。本機でオーディオを使用しているときに、手元でオーディオを操作できます。

MEMO

- 次のようなときはオーディオの電源が切れるため、各スイッチを操作することができません。
  - エンジンキーをLOCKの位置にしたとき
  - オーディオの電源スイッチを押して電源を切ったとき

ボタンの名称とはたらき



1 音量を調節する
音量調節ボタン（+、−）を押して、音量を調節します。大きくするときは上側（+）、小さくするときは下側（−）を押します。
また、長押しすると連続調整ができます。

2 消音する
MUTEボタンを押すと、消音できます。もう一度ボタンを押すと元に戻ります。

3 ソースを選択する
ボタンを押すたびに、次にONできるソースに切り替わります。
FM/AM※1 → MUSIC CATCHER → SDメモリーカード → Bluetooth → AUX※2 → DVD/CD → TV → VTR → USB/iPod/ウォークマン → FM/AM
※1 FM/AMの切り替えはできません。
※2 MC312D-W/MC512D-Wのみ

MEMO

- CD/DVDが挿入されていないときや、ミュージックキャッチャーに曲が録音されていないときは、各ソースを選択できません。
- モードの切り替え中、次のソースをONできない場合は、スキップしてその次のソースになります。ただしAUXおよびVTRは、機器未接続でもスキップされません。
- 本機が「オーディオOFF」のときにMODEボタンを押すと、「オーディオON」にできます。
- MODEボタンを長押しすると、オーディオOFFになります。

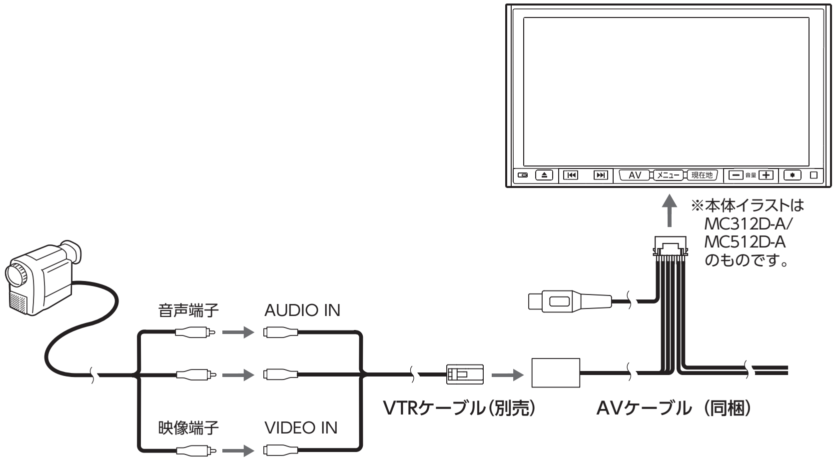
4 選局する
ラジオを聴いているときに選局スイッチ（▲UP、▼DOWN）を軽く押すと、プリセットメモリーボタンを使ってあらかじめ記憶させておいた放送局を呼び出せます。スイッチを押すごとに順次記憶された放送局に切り替わります。
また、長押しすると、自動選局をはじめます。放送を受信すると止まります。

5 頭出し／早戻し／早送りをする
オーディオを使用しているときにスイッチ（▲UP、▼DOWN）を押すと、トラック／チャプターの頭出しができます。
次のトラック／チャプターの頭に進めたいときは▲UPスイッチを押し、今聴いているトラック／チャプターの頭に戻したいときは▼DOWNスイッチを押します。
長押しすると、早戻し／早送りができます。

接続したビデオを観る（別売）

⚠ 警告

- **運転者がテレビやビデオを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。**
- **本機は安全のため、停車時のみテレビやビデオの映像を観られます。走行中は、音声だけ聴けます。**



VTR機器を接続する

1 別売のAVケーブルで、本機とお手持ちのVTR機器を接続する

オーディオ・ビジュアル映像入力端子と音声入力端子を正しく確実に接続してください。

MEMO
- 接続したVTR機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

2 ソース選択画面で VTR

MEMO
- iPhone連携中の場合はiPhoneアプリケーション画面が表示されますが､タッチで操作はできません。iPhone連携を使用する場合はP.112をご覧ください。

3 VTR機器を操作する

VTR映像が再生されます。

VTR画面のサイズを切り替える

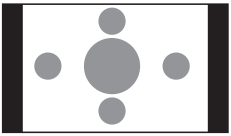
MEMO
- 画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見えかたが異なる場合があります。

1 ソース選択画面で VTR

2 画面をタッチ ▶ 画面切替

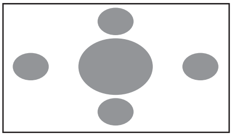
3 画面の表示サイズを選択

ノーマル：



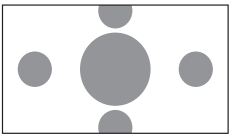
映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド：



映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ：



通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

4 戻る

選択したサイズで画面が表示されます。

VTRの画質を調整する

1 **ソース選択画面で** VTR

2 **画面をタッチ ▶** 画質調整

3 **調整する項目を選択**

4 ＋ **または** －

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

後席テレビを使う（別売）

車の後席に別売の後席テレビを増設すれば、後席で映像をお楽しみいただけます。

お願い

- 後席テレビは、運転者が走行中に映像を観ることができない場所に設置してください。

MEMO

- 後席テレビを本機に接続するには、後席テレビと後席テレビ取付アタッチメントが必要です。

後席テレビに表示できる映像

後席テレビに表示できる映像は､以下のとおりです。後席テレビにコントロールバーなどは表示されません。走行中／停車中に関係なく映像が表示されます。

- DVDビデオ、DVD-VR
- テレビ
- VTR
- iPodビデオ

MEMO

- DVD、テレビ、VTR、iPodビデオ以外のソースを選択しても、後席テレビには何も表示されません。
- 本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、後席テレビには、再生中の映像が表示されます。

カメラを使う（別売）

バックビューモニターを使う（別売）

別売の後方確認カラーカメラを接続すると、車の後方をモニターで見られます。別売の後方確認カラーカメラは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。

⚠ 警告

- **モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。**

⚠ 注意

- **バックビューモニターが映し出す範囲には限界があります。また、バックビューモニターの画面上に表示されるガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります（ガイドは直線となります）。**
- **ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。**
- **バックビューモニターの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。**
- **画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。**

バックビューモニターの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- バックビューモニターの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではバックビューモニターの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

バックビューモニターを使用するには

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ 初期設定 ▶ カメラ接続設定

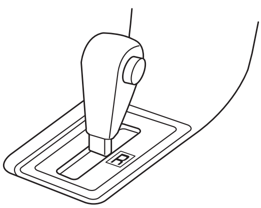
2 バックビューモニター

ONにするとバックビューモニターを使用できます。

バックビューモニターの映像を表示する

1 **エンジンキーをONにする**

2 **セレクトレバーを R（リバース）にする**



バックビューモニターの映像に切り替わります。

オーディオ関連の画像が表示されているときでも、バックビューモニターの映像が優先して表示されます。



MEMO

- カメラ表示中に操作できるのは、操作パネルの ⏮ 、⏭ 、＋ 、− 、⏏ 、別売のリモコンの上記同機能ボタンです。
- セレクトレバーを R （リバース）にしているときのみ、ガイドの表示および調整ができます。
- 別売のサイドブラインドモニター、またはフロントサイドビューモニターを同時に接続できます。

バックビューモニターの画質を調整する

1 バックビューモニター映像表示中に画面をタッチ

2 画質調整

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、画質調整 は非表示になります。

3 調整する項目を選択

4 ＋ または −

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

ガイドラインの表示を切り替える

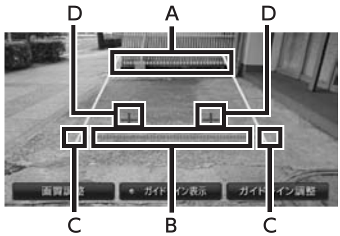
1 バックビューモニター映像表示中に画面をタッチ

2 ガイドライン表示

ガイドラインの表示／非表示が切り替わります。

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、ガイドライン表示 は非表示になります。



A：車両後端から約2mの位置を示します。
B：車両後端から約50cmの位置を示します。
C：車幅＋約25cmの目安を示します。
D：バックドア開閉位置の目安を示します。

MEMO

- ガイドラインの表示位置は、車両設定と連動しています。(P.192)あらかじめ車両設定をしておけば、お車に合わせたガイドライン表示が可能です。

サイドブラインドモニターを使う（別売）

サイドビューカメラを接続すると、車の前方やコーナーをモニターで見られます。

⚠ 警告

- **モニター画面だけを見ながら車を運転することは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。**

⚠ 注意

- **サイドブラインドモニターの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。**
- **雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。**
- **画質の調整をするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。**
- **道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりとした速度で運転してください。**

サイドブラインドモニターを使用するには

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ 初期設定 ▶ カメラ接続設定

2 サイドブラインドモニター

ONにするとサイドブラインドモニターを使用できます。

サイドブラインドモニターの映像を表示する

1 ✱

サイドブラインドモニターの映像が表示されます。



MEMO

- 映像が表示されてから3分が過ぎると、前の画面に戻ります。

サイドブラインドモニターの画質を調整する

1 **サイドブラインドモニター映像表示中に画面をタッチ**

2 画質調整

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、画質調整 は非表示になります。

3 **調整する項目を選択**

4 ＋ **または** −

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

ガイドラインの表示を切り替える

1 **サイドブラインドモニターの映像表示中に画面をタッチ**

便利な機能（アクセサリー）を使う

2 ガイドライン表示

ガイドラインの表示／非表示が切り替わります。

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、ガイドライン表示 は非表示になります。
- ガイドラインの表示位置は、車両設定と連動しています。(P.192)あらかじめ車両設定をしておけば、お車に合わせたガイドライン表示が可能です。

フロントサイドビューモニターを使う（別売）

フロントサイドビューモニターは、ACCがONで停車、または低速走行時にフロントカメラ切替スイッチ（フロントカメラ切替スイッチ非搭載車の場合は ★ ）を押すと作動します。車の前方の両側をモニターで確認できます。
詳しくは、フロントサイドビューモニターに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- **フロントサイドビューモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。**

⚠ 注意

- **フロントサイドビューモニターの映像は、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なる場合があります。**
- **カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。**

MEMO

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、フロントサイドビューモニターの映りが悪くなりますので、ぬれたやわらかい布で汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

フロントサイドビューモニターを使用するには

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ 初期設定 ▶ カメラ接続設定

2 フロントサイドビューモニター

ONにするとフロントサイドビューモニターを使用できます。

フロントサイドビューモニターの映像を表示する

1 **停車時、または低速走行時に**

（フロントカメラ切替スイッチ搭載車の場合）
フロントカメラ切替スイッチ（フロントカメラコントローラに付属）を押す

（フロントカメラ切替スイッチ非搭載車の場合）
✱

MEMO

- 「カメラ接続設定」(P.192)の「サイドブラインドモニター」がOFFのときのみ、✱ を押してフロントサイドビューモニターに切り替えられます。

フロントサイドビューモニターの映像が表示されます。

MEMO

- セレクトレバーが R のときは、フロントカメラ切替スイッチ、または ✱ を押してもフロントサイドビューモニターには切り替わりません。
- 画面をフロントサイドビューモニターの映像に切り替えても、テレビなどの音声は聞こえます。
- フロントサイドビューモニター使用時は、一部を除き、ほかの画面には切り替わりません。
- 車両の状態によりフロントサイドビューモニターの映像が映らなかったり、ナビゲーションシステムなどのほかの画面が表示されることがあります。
- 現在地 を押すと、フロントサイドビューモニターの映像表示を終了します。

フロントサイドビューモニターの表示モードを切り替える

1 **フロントサイドビューモニターの映像表示中に画面をタッチ**

2 **表示モードを選択**

ワイド：
車両の前方を広く表示します。

左右：
画面を2分割し、車両の右前方と左前方をそれぞれ表示します。

トップ：
車両のすぐ前方を、上から見たような映像で表示します。

フロントサイドビューモニターの画質を調整する

1 **フロントサイドビューモニターの映像表示中に画面をタッチ**

2 画質調整

MEMO

- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、画質調整 は非表示になります。

3 **調整する項目を選択**

4 ＋ **または** －

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

カメラ地点を登録する

自車位置などをカメラ地点として登録し、登録したカメラ地点に近づいたときに映像表示できます。
フロントサイドビューモニター接続時、車が登録地から半径30m以内に入り、車速が15km/h以下になると、自動的にフロントサイドビューモニターに切り替わります。
以下の条件のいずれかを満たした場合は、フロントサイドビューモニターから現在地画面に切り替わります。

- 登録地から半径100m以上離れた場合
- 車速が19km/h以上になった場合

■ フロントサイドビューモニターの映像から登録する

フロントサイドビューモニターを表示させたとき、カメラ地点として登録できます。

1 **フロントサイドビューモニターの映像表示中に** 地点登録
自車位置がカメラ地点として登録されます。

■ 地図画面から登録する

現在地メニューをタッチしたときやスクロール後の地点を、カメラ地点として登録できます。

MEMO

- 「カメラ接続設定」（P.192）の「フロントサイドビューモニター」がONのとき、カメラ地点登録 が表示されます。

1 現在地メニュー **、または 地図画面をスクロールして** 決定

2 カメラ地点登録
目的地がカメラ地点として登録されます。
カメラ地点として登録される場所は、以下のとおりです。
- 現在地メニューから登録した場合：自車位置
- スクロール先メニューから登録した場合：スクロール先地点

■ 登録地メニューから登録する

MEMO

- 「カメラ接続設定」（P.192）の「フロントサイドビューモニター」がONのとき、 が表示されます。
- 自宅はカメラ地点として登録できません。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録データの編集・消去

2 登録地

3 **登録地点を選択**

4 編集

5 アイコン

6 
登録地がカメラ地点として登録されます。
カメラ地点へ近づくと、フロントサイドビューモニターに切り替わります。

■ カメラ地点への進入方向を設定する

カメラ切換方向を設定し、カメラ地点への進入方向を設定できます。

MEMO
- 「カメラ接続設定」(P.192) の「フロントサイドビューモニター」がONのとき、カメラ切換方向 が表示されます。
- カメラ地点として登録されていない地点は、カメラ切換方向 を設定できません。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション ▶ 登録データの編集・消去

2 登録地

3 **登録地点を選択**

4 編集

5 カメラ切換方向

6 ⤹ **または** ⤵ ▶ 決定

進入方向が決定され、カメラ切換方向 が「指定済」に変わります。

アラウンドビューモニター搭載車

アラウンドビューモニター装備車では、★ を押すことでアラウンドビューモニター画面を表示できます。

MEMO
- アラウンドビューモニターの注意事項については、車両の取扱説明書をお読みください。

アラウンドビューモニターを使用するには

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ 初期設定 ▶ カメラ接続設定

2 アラウンドビューモニター

ONにするとアラウンドビューモニターを使用できます。

アラウンドビューモニターの画質を調整する

1 **アラウンドビューモニターの映像表示中に画面をタッチ**

2 画質調整

MEMO
- 何もタッチしないまま5秒が過ぎると、画質調整 は非表示になります。

3 **調整する項目を選択**

4 ＋ **または** −

画面の映像を見ながら画質を調整します。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO
- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

外部機器の音声を聴く(別売)(MC312D-W/MC512D-Wのみ)

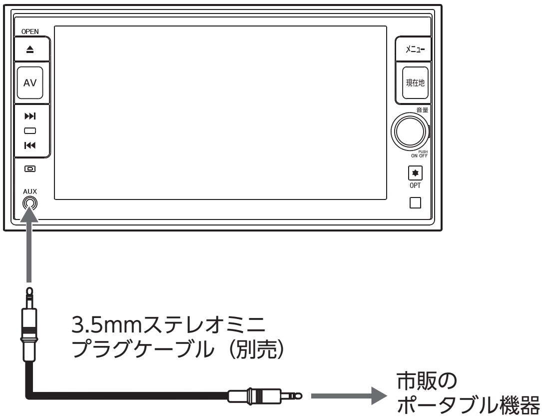
オーディオのモードをAUXに切り替えることによって、AUX端子に接続された外部機器からの音声を本機で再生できます。

⚠ 注意

- **接続する外部機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**

MEMO

- 本機に外部機器を接続するには、別売の3.5mmステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）が必要です。



AUX端子に外部機器を接続する

1 別売のステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）で、本機とお手持ちの外部機器を接続する

MEMO

- 接続した外部機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

2 ソース選択画面で AUX

接続した機器の音声が再生されます。

MEMO

- AUX（外部入力接続）端子について
  - ステレオミニプラグ（3.5φ）が接続できます。オーディオケーブル（抵抗なし）、接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
  - 接続する機器の電源は、機器に付属のバッテリーなどを使用してください。車に装着されているアクセサリーソケットで充電しながら使用すると、雑音が出ることがあります。